|  |
| --- |
| **第５章　碧南市水道ビジョン** |

５－１ 基本理念と施策目標

　水道事業者は、これまで築き上げてきた水道を、引き続き未来へと継承していかなければなりません。そのためには、多くの課題に対し、市民と共に適切に対処していく必要があります。

　厚生労働省は、新水道ビジョンを策定するにあたり、「地域とともに、信頼を未来につなぐ日本の水道」を基本理念として掲げるとともに、供給体制の持続性の確保を【持続】、水道水の安全の確保を【安全】、確実な給水の確保を【強靭】と表現し、これら３つの観点から５０年後、１００年後の水道の理想像を具体的に示し、関係者間で共有することとしています。

　碧南市水道ビジョンでは、前水道ビジョンの基本理念である

**安全・安心を未来につなぐ**

　を引き継ぎ、厚生労働省の新水道ビジョンで掲げる理想像である「時代や環境の変化に的確に対応しつつ、水質基準に適合した水が、必要な量、いつでも、どこでも、誰でも、合理的な対価をもって持続的に受け取ることが可能な水道」を目標として、前章において抽出した課題を一つ一つ解決していくために、

**安全**

**持続**

**強靭**

の３つを施策目標として、施策の実現を目指します。

５－２ 施策内容

強靭

　市民と碧南市水道事業が共に抱える課題について考え、適切に対処し、施策に取り組んでいくことで、「安全・安心を未来につなぐ」水道を構築していきます。

５－３ 基本事項

　具体的な施策内容を決定するにあたって、目標年度における計画人口及び計画給水量を定めました。

|  |  |
| --- | --- |
| 基本事項 | |
| 目標年度 | 2029年度（令和11年度） |
| 計画給水区域 | 市内全域（現状と同様） |
| 計画給水人口 | 75,000人 |
| 計画一日最大給水量 | 27,900m3／日 |